

新潟県薬剤師会 薬剤師ボランティア活動報告書

班 名	班	報告日	平成 23 年 5 月 2 日
報告者氏名	橋本 巧	同行者氏名	原 正
活動期間	4月 23 日 ~ 4 月 26 日	宿泊場所	石巻高校
活動拠点	石巻高校避難所薬剤師会	ジャニファへの掲載	掲載してもよい 掲載を希望しない
交通手段	レンタカー		
主な活動 (簡潔に)	◎石巻エリア内での調剤・投薬 ◎避難所への巡回同行 ◎東松島・石巻周辺のOTC提供 ◎女川病院での業務		

<活 動 の 内 容>

23日 (原・橋本)

- 8:00 新潟出発～
- 12:00 宮城県薬剤師会到着～薬剤師会で説明を受ける～
- 12:30 宮城県薬剤師会出発～
- 14:00 石巻高校到着～現地での活動内容等の説明や、明日の活動場所の指示を受ける～
- 14:30 石巻高校出発～
- 15:00 渡波小学校到着～調剤・投薬の流れの説明を受ける～
- 16:00 各災害派遣チームが戻ってきてミーティング～
- 16:45 解散～
- 17:30 石巻高校到着～
- 19:30 薬剤師会ボランティアメンバーでミーティング～
- 20:00 夕食～
- 23:00 消灯

●新潟から仙台までは高速道も比較的スムーズに進み、問題なく宮城県薬剤師会に到着
宮城県薬剤師会から石巻高校までは高速道は問題なく順調に進むが、一般道へ降りてから石巻高校までは瓦礫、泥等が多くなる。途中冠水している場所等もある。

●活動拠点の石巻高校から、臨時診療所の渡波小学校までは冠水、瓦礫、泥の状況が一気に悪化。道路環境も悪く、津波の影響で荒れ果ててしまった市街地を通る必要がある為、運転には注意が必要。

●渡波小学校到着後、業務の流れの説明を受け、その後、巡回診療に出っていた医療チームが集合し全員そろった所で、診療所内でミーティング。
(途中、16:00頃呼吸停止状態の患者が搬送されてくるとの通報を受け、診療所内で急遽簡易ベッド等を手配。患者到着後医師が車内で応急処置。患者は意識を取り戻し、救急車へ患者を移し搬送となる。)

●石巻高校に戻り各避難所、診療所、病院、OTC配布状況等の確認と今後の活動について夜のミーティングの際に話し合う。
ミーティング内容・今後の活動内容等は下記の通り。

- ・明日のリーダー、サブリーダー、の選任
- ・明日の活動場所についての人員配置
- ・当日の問題点・引き継ぎ事項等の確認 等

石巻エリアでの派遣先活動内容

ヤンマー避難所・湊小学校・女川町立病院・女川総合体育館・石高診療所・遊楽館・渡波小学校、での調剤・投薬
石巻地区・東松島エリア内の避難所及びその周辺の住宅でのOTC配布・聞き取り調査

- ・石巻高校薬剤師会災害本部の1日の流れは

6:45～朝ミーティング
7:00～各担当派遣先へ出発
17:00～各派遣先から戻る
19:30～夜ミーティング
23:00前後消灯

ミーティング終了後は各自自由時間となるが、簡単な一日の活動報告書等の作成が必要

24日(橋本・渡波小学校派遣、原・女川町立病院派遣)

(橋本)

5:30 起床～
6:45 朝ミーティング～
8:00 石巻高校出発～
8:30 渡波小学校到着～清掃～
9:00 各災害派遣チームと合同ミーティング～
9:30 鹿児島大学医学部チームと共に避難所へ巡回同行～
(JA渡波支所・渡波公民館)
12:00 渡波小学校へ戻り、渡波小学校臨時診療所内での調剤・投薬～
12:20 各自昼食～
13:00 同小学校内での診療所にて調剤・投薬～
15:30 清掃～
16:00 各災害派遣チームが全員戻り次第合同ミーティング～
16:15 解散～
17:00 石巻高校到着～
19:30 ミーティング～石巻市薬剤師会、丹野先生から現状と今後に関しての説明～
21:00 ミーティング終了～
23:00 消灯

24日は新潟からの派遣メンバーである原、橋本は別行動となり、橋本は渡波小学校へ、原は女川町立病院への派遣。

●渡波小学校内での災害派遣チームは、愛媛大学、産業医科大学、鹿児島大学、福井日赤病院、高知大学、薬剤師会からのチームが担当。朝ミーティングの際、鹿児島大学チームから要請があり、薬剤師会からのメンバー1人を巡回同行として橋本が同行する。構成メンバーは医師、看護師、事務、薬剤師の4名

巡回場所はJA渡波支所、渡波公民館。

JA渡波支所 避難者数45人(当日避難所内にいた人数は4人、いずれも高齢の方)

血圧、血糖値の測定の際に内服薬等の確認。測定結果、内服薬等の状況を見て、医師が処方判断。

また、血糖、血圧の高い方には、処方薬に関してだけでなく、日常生活でのアドバイスが必要とされた。

渡波公民館 避難者数未確認(当日避難所内にいた人数は3名、いずれも高齢の方)

活動内容は上記と同じ

●渡波小学校診療所内での調剤・投薬に関しては、薬剤が十分にある状況ではないので、処方に関してはDrと相談し、在庫のある薬で対応していただく場合が多い。また、慢性疾患で長期処方(原則30日以内)の場合は、石巻日赤病院へ処方箋を渡し、3日後に薬が各診療所へ届くシステムとなっている。患者には、診療所内で引換券を渡し、3日後以降に取りに来てもらうシステムでした。

25日(橋本・渡波小学校派遣、原・石巻高校診療所)

(橋本)

5:30 起床～
6:45 朝ミーティング～
8:00 石巻高校出発～

8:30 渡波小学校到着～清掃～
9:00 各災害派遣チームと合同ミーティング～
9:15 診療所内にて調剤・投薬～
12:30 昼食～
13:00 調剤・投薬～
16:00 ミーティング～
16:30 解散
17:00 石巻高校到着～
19:30 ミーティング～
20:00 ミーティング終了～
23:00 消灯

●25日は渡波小学校内での調剤・投薬業務のみ。診療所にくる患者は咳症状を訴える方が圧倒的に多い。また、避難所生活の為なかなか眠れないなど慢性的な寝不足の患者が多い印象を受けた。

また、作業中に釘が刺さり怪我をされた方が破傷風予防の為、治療のあとにトキソイドを注射していかれる方もおり、近くのヤマモ一診療所からの要請でトキソイドの小分け依頼もあった。疾病のみならず、外傷からの感染症もケアが必要であると感じた。

●また薬を服用しているご高齢の方で自分での管理が難しい方も多く、一包化されている方もいるが、短期処方等の薬剤の管理として、簡単に薬を仕分けられるような箱の様な物があると便利であると感じた。また、巡回されているDrからも同じ要望があった。当日の夜のミーティングで提案し、現在用意できるものを翌日担当の薬剤師へ引き継ぎを行う。

26日(原・橋本OTC調査)

(原・橋本)

5:30 起床～
6:45 朝ミーティング～
8:00 石巻高校出発～
各避難所をめぐり、常備薬として設置されているOTCの在庫状況、必要な医薬品関係を確認。
12:00 石巻高校に戻り、昼食。必要なOTCの手配～
13:00 OTC配布の為もう一度避難所へ
15:00 活動終了
15:30 原・橋本ペア石巻高校出発～
19:30 新潟到着

●各避難所ではOTC薬や、衛生面でのケアの為に必要な消毒薬などは十分に行きわたっている印象。個別に必要な浣腸薬や消炎鎮痛外用薬のニーズが少しある。今後は、避難所をめぐる事よりも、一軒一軒自宅をめぐり、外出できない様な方への聞き取り調査が重要となってくると感じた。また、各避難所へは、1週間に1回程度の割合で、医療チームが巡回されている様で、その時に診察を受けている状況。薬剤師会としては今後、避難所へ巡回した時に、それぞれの内服状況の確認や、OTC医薬品との併用チェック等の内容が重要となってくると感じた。

3日間を通して

被災地は日々環境が変化している。非難場所、避難所生活をされている方々の年齢層等により、求められる内容は異なってきている。それを今後把握し、適した内容での援助が重要となると感じた。

また、石巻高校での活動拠点において、リーダーが日替わりで交代であることや、ボランティアで来るメンバーも日々替わり続ける状況下で、引き継ぎ事項等の情報の共有が、今以上に的確に行えるとより効率的に活動ができるのではないかと感じた。

また被災地へ行くまでは、詳しい状況や活動内容もあまり把握できず、また自分の様な者が行って迷惑にならないかと不安な面もあったが、活動を通して微力ではあるが、やるべき事、やれる内容はたくさんあったと感じた。被災地で経験したこと、感じた事、活動内容等を今後の薬剤師に伝える事によって、間接的ではあるが、それが被災された方々、またそのご家族の為になればと思う。